



結婚支援の現状は

国、県と連携を図り進める



やまがたハッピーサポートセンター リーフレットより抜粋

質問 町後期短期アクションプランにある目標指標として、婚姻数年10組、合計特殊出生率は令和11年度末1・70となつています。令和7年の実績は婚姻数4組（前年14組）、出生数13人です。人口減少を緩やかにするために、それぞれの立場で取り組んでいく必要があると認識していますが、町

町長 近年の出会いの形態として、マッチングアプリを活用した出会いに移行していることから、「やまがたハッピーサポートセンター」の「Aiナビやまがた」への登録料に対して1万円を上限に全額助成しています。ま

町長 舟形町男女共同参画推進計画の取組みに対して検証と評価を行うと共に、男女共同参画社会の推進に関わる広報や、講師を招いてアンコンシ

質問 家庭や地域における固定的な役割意識の、解消やワーク・ライフ・バランスの取り組みを推進する機運を、高めることが大切だと思います。今よりも女性が輝く社会の実現に向けた町の取り組みを質問します。

男女共同参画社会の実現は女性が輝く社会を目指す

た、新庄最上8市町村と県最上総合支庁による最上広域婚活実行委員会では、婚活イベントや婚活セミナーを開催しています。現在取り組んでいる事業の継続や充実を図るとともに、国や県とも連携を図りながら、取り組んでいきます。



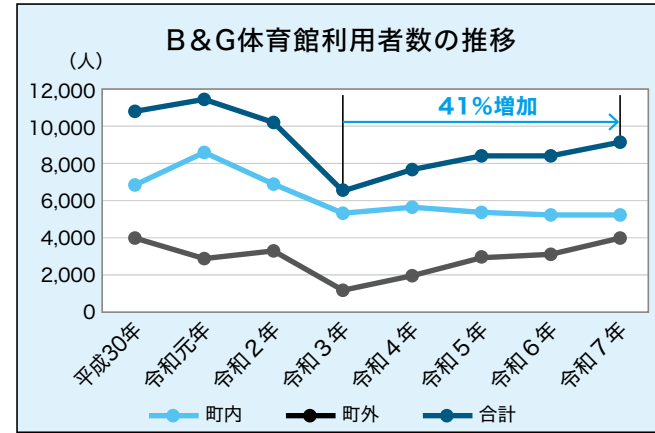
山形県男女共同参画センター リーフレットより抜粋

ヤス・バイアス（無意識の偏見・思い込み）の解消に向けた講演や研修会を開催しています。今後もこれらの事業を継続し展開していくことにより、男性も女性も能力を発揮できる機会が確保され、男女共同参画社会の推進とともに、女性がより活躍できる社会の実現を目指していきたいと考えています。



町公共施設をお客様目線で改善を

令和9年度Wi-Fi環境を整備する



質問 町内の公共施設、B & G海洋センター体育館、若あゆ温泉、生涯学習センター、農村環境改善センターの利用者はコロナ禍以降、増加していますが、施設の老朽化に伴い修繕が必要と思われる

町長 公共施設の維持管理については、舟形町公共施設個別施設計画に基づき現状を踏まえながら修繕や改善を行っています。B & G海洋センター体育館は平成17年に大規模改修を行い、その後も毎年こまめな維持修繕を重ね、施設の長寿命化を図ってきましたが、建築から45年が経過し大規模な改修が必要な時期を迎えていることから、B & G財団が実施する修繕助

成制度を視野に入れてい

町長 近年、スマートフォンの利用が急速に拡大している中で、利用者の利便性の向上を図ることによって交流人口及び関係人口の拡大や、災害時において避難者が情報を迅速に入手できるといった効果が期待できると考

質問 各施設への利用者

は携帯電話やスマートフォンを持ち歩く方が多数だと思われ、Wi-Fi環境の整備も必要だと感じています。

ます。今後は本制度を有効に活用し、空調設備も含めて、安全かつ町民ニーズや時代に合ったスポーツ施設の拠点となるように検討し、大規模改修を実施していく計画です。

このようにことから、Wi-Fi環境が未整備であるB & G海洋センター体育館、生涯学習センター、農村環境改善センターの3施設については令和9年度中の整備を考えています。

質問 若あゆ温泉の男性用の脱衣場入り口に、24個のコインロッカーが置かれていますが、故障の為なのか4個の扉にガムテープが張られていて使えない状態ですが修繕する計画は。

町長 故障した箇所については、再度確認を行い改善を行います。引き続き施設を利用いただく方が気持ちよくお使いいただける施設運営に努めていきます。

